

講義科目4-13

外科学総論モデル・コア・カリキュラム

全体目標

外科的疾患に対する診断法と治療法の基礎を理解するため、外科的侵襲、損傷、創傷治癒、ショック、出血・止血、周術期管理としての輸液や栄養管理、理学療法および再生医療や臓器移植などの基礎知識を修得する。

(1) 損傷と創傷治癒

一般目標：

損傷の生体反応、修復機序、創傷治癒の種類とその過程を理解し、治癒過程に影響する因子についての基礎知識を修得する。

到達目標：

- 1) 損傷の種類、原因、発生機序とその特徴を説明できる。
- 2) 創傷治癒の治癒機序ならびに影響する因子を説明できる。
- 3) 創傷に対する基本的な治療法を説明できる。

(2) ショック

一般目標：

ショックに関する基礎知識と対処法を修得する。

到達目標：

- 1) ショックの定義を説明できる。
- 2) ショックの種類、原因、病態および治療法を説明できる。

(3) 救急蘇生と集中治療

一般目標：

様々な病態に対する救急蘇生やその後に必要な集中治療の基礎知識を修得する。

到達目標：

- 1) 心肺蘇生法を説明できる。
- 2) 集中治療の必要性とその内容を説明できる。

(4) 止血と輸血

一般目標：

外科侵襲時の出血に対する治療法の基礎知識を修得する。

到達目標：

- 1) 止血法を説明できる。
- 2) 輸血の適応と方法を説明できる。

(5) 体液と酸-塩基平衡ならびに輸液

一般目標：

体液と酸-塩基平衡の基礎知識、輸液療法の原則、主な輸液剤の種類を理解し、外科侵襲時における酸-塩基平衡の変化に対応する輸液療法の基礎知識を修得する。

到達目標：

- 1) 体液、酸-塩基平衡、輸液療法の原則を説明できる。
- 2) 輸液剤の種類と組成の特徴を説明できる。

(6) 理学療法

一般目標：

理学療法の基礎知識を修得する。

到達目標：

- 1) 理学療法を説明できる。
- 2) 理学療法の基本的な方法を説明できる。

(7) 再生医療と臓器移植

一般目標：

幹細胞等を用いる組織再生療法の原理や臓器移植の概要を理解する。

到達目標：

- △1) 幹細胞を用いる組織再生に必要な条件を説明できる。
- △2) 臓器移植の基本を説明できる。